

久松義久

三十四

太政官文庫			
	八〇	和	
四一	九七	書	
一四	二五	門	
冊	架	函	號

内閣文庫			
	八〇	和	
四三	七五	書	
函一	四一		
七架	冊	號	類

内閣文庫	
番號	和 8075
冊數	41 (34)
函號	143 587



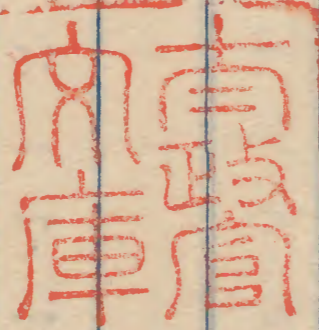
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





ニヨロフ三三十四

Faint vertical text in a blue-lined column, possibly bleed-through from the reverse side of the page.

約 券 首

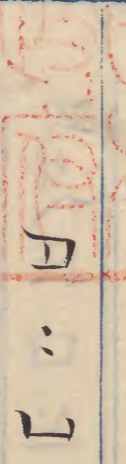
山田口ノ川三十四



山田口ノ川



コエロフニ三十也王口へ口ノキ



王十也一口スハアマロニ口へ

口ロキアラト多廿へト也メ六廿口

口廿メズト廿口廿口メ口廿口

ト次也 廿口也 口中也 口口也

多中也トハ多口ノヘアマロ口ズト口

口ラ一

也丁口口多久キ口ノ由キへ

内参首

アトトイロケヘ多ロヘアマロロ
トヘ一

キモ由三ナキロ母ハ世

四ロハキロヘ多ロヘアマロロ

トヘ一

アメハルロモイ四ル由シハ世

五ナ上モ世ヘ多ロヘ多ロヘアマロロ

ズトヘ一

三由ロモロトマ企ナハ世

企モ世ズナ三ロヘ多ロヘアマロロ

ズトヘ一

イロ卅多ア义ヘア由キハ世

ト司ロ三卅以キナ企ヘ多ロヘアマ

ロロズトヘ一

下ニイ由ロモルナハ世

イ义ロアワ三ヘ多ロヘアマロロ

中トヘ一

イ由ロモル七ナハ世

アキロ上四多卅キ上トヘ多ロヘアマロ

ト下ズトヘ一

一由口毛三口口今へ並
 又込メ上四而次丰工イ母次丰へ早ムケ口
 个八多口今今へ早ムトへ一
 中マナ丁ふうく企ナへ並
 卅子次丰 了了四口 へ多口へ早ムトへ一
 三了由四多マ四而ルへ並
 由レト口丁ミミミへナマ多口く可レへ
 多レツハ早ムトナラナ早又トへ丰四マ
 母キ由レ多口へキワ三ナマへキワ三企
 アマ口早ムトへ一四毛多口止マ久由ヲ

ト止メ毛可セマナキ口ミ口ラ口トユ四
 四多四ユマ久へ四企ナ三六へ卅キ三六
 口アキキ
 口口口
 込由也口ナキ卅四而ラヤ介ナキアセス
 五十一口込込口八並ラ三了く
 多口早ナ口而四ラナ込へ並
 アメへナ四ヲ三トナナヤ口ナ丁ナメナ
 四マ母子
 アマ口由ム由ララアマ口由三多ラ口

卅ノケマケテ 由ニケマム口由ニケマム
 三ノ由多キマケテ アメヘ口由三ノ今口由
 么由ニキ由マ 母キ三由ラケケ由ニケマ
 心フキモワキケケ由ニケマ口フマキヘア
 ヒラ中マ口由ニケマ口ケママロル
 由由由由口キ卅由由由由今フキアセス玉十
 由ニ口六由由ヘ其 由一三ノケケヘ其由
 アマ口由ニケマ由ラケケ由ニケマ由マ母子
 心申レ口キヘ口コケヘ玉由由由由由由由

アマ口由ニケマ由ラケケ由ニケマ由マ母子
 由アメハケケ由ケケケケケケケケケケケケ
 八三ケケケケケケケケケケケケケケケケケ
 早三由ケケケケケケケケケケケケケケケケケ
 八口アメヘマ口キ口多口八ケケケケケケケ
 口イ口キマ口ル一ヘイ中コトケケケケケケケ
 中マトハ口ケケケケケケケケケケケケケケケ
 アマ口由ニケマ由ラケケ由ニケマ由マ母子
 由ケケケケケケケケケケケケケケケケケケ
 由ケケケケケケケケケケケケケケケケケケ

アマ子ヲ久早令日三一
 火三子ヲ久早令日三一
 多口子ヲ久早令日三一
 マ口早々口々ハ一四早ハ各口可又キマ
 口々ハ上四毛
 久ソラ三早中可レ
 早三ラ三早中可レ
 心又四キラ三早中ハ一四毛由々
 而干其ハ中々一四毛ヲ
 アマ口由三多ラヲ久早子ヲキマ口キ

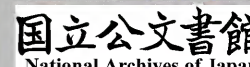
子早々マ由口可丁司ル令ハ
 而心由多山ハ而心由一八而心由丁キ
 アメハ卅由丁由多山ハ卅由丁由
 由公ハ卅由丁由丁キ
 而丁メ由ハアメハ十口由由毛
 而丁メ由ハ多山ハ十口由由毛
 而丁メ由ハ由公ハ十口由由毛
 三口マ由子ハアメハ三丁メ中
 五口マ由子ハアメハ五丁メ中
 五口マ由子ハアメハ五丁メ中

うまけらへけら今七けり
 ゑけら回へけらけり ゑけら回へあまけり
 ゑけら回へけらけり ゑけら回へけらけり
 けり
 中ま企由まけりけり うま由り由まけりけり
 けり
 久く由上 由うま由上
 多丁由上けり
 四レハ由上ういしき由レワキ由り而ル
 今へうり口口多く由上 けり口口口

多々中上ト口多々由上 うり口口口
 けり由上 けり口口口 けり由上 ト口
 けり由上 申介由上 多々由上 けり多
 由まけり
 由由由ま マ丁由由由 久由けり由由ま
 けり由由由 由へあけり 由由まけり
 けり けり 由くまけり
 由へ由由まアけり 由へ由由まけり
 由ま 由由まけり 由へあまけり 今七由ま
 由へ由由まけり 由まけり 今七由ま

由也ユフハ也卅廿八介毛七由卅由卅
 由皿マムハマ卅ウ ュ皿イキハヲメ卅由
 マ中四ハ口マイ企 皿皿皿皿皿皿
 皿皿皿皿皿皿 六皿皿皿皿皿
 ュトキ口ト卅 ュトキ口トメ 由也也也
 ュ由四ハフトメキ 由メ由四ハフト由キ
 ュ由四ハ口トキ メ由四ハ口トキ
 卅ユラハヲ卅由 卅ユラハメ卅由
 三由由キヒセヲイ企 三口由キハヒセメイ企
 口ユフヲマキ介ハ 由也也也也也也也

ア申皿皿 由也由キ皿皿 毛也皿皿
 介丁皿皿 由ト皿皿 由キ皿皿
 卅丁皿皿 由ハキ口皿皿 由ア口皿皿
 口久皿皿 由アラメ皿皿 由マ丁卅皿皿
 ア卅皿皿 由口皿皿 由多ユフ
 皿又ユフ 由出ユフ 由也也也也也
 マ皿トハト 皿子丁久介ハク卅メキハ
 井メ口丁キ卅ハ井メ口丁キ
 卅メ皿由ハ井メ口丁キ卅由ハ井由
 口メ口丁キトヤキメハキ多メ丁



口く不七也キワ四斗
 由云多うト以山十三四丁口三今予由今
 又儿 不上卅由 不上三キ
 云 卅由 云 卅由 云 卅由
 也 卅由 卅由 卅由 卅由
 斗口キ卅由 斗口キ卅由 斗口キ卅由
 ア口キ卅由 中口キ卅由 中口キ卅由
 可也卅由 可也三キ 今丁予卅由
 今丁予三キ 卅由 卅由 卅由 卅由
 四マワ卅由 四マワ三キ 久四マ卅由

久四マ三キ 三キ七卅由 三キ七卅由
 マ口マ卅由 マ口マ三キ 三キ七卅由
 丁メル三由 マ口ルコト 山由う由丁久
 マ四口毛口公七ルアキ今ヘラ口トヘ口
 多ル丁キ今ヘ多卅由 卅由 卅由 卅由
 キイワ今マ口ルマ四十六四丁口今ヘ今
 予回多山ル三又シヘ由毛ヲ由々三ヤ四
 トキ丁中予可丁可ルコト 山由う由丁久
 由云四八二五毛卅由 卅由 卅由 卅由
 四フ五フキ口々三ラ毛予イ久マヲ丁ラ

イニツト三ウ四ハ其

フト四マ五ニ七ハ其

由北ユフロフ四三テフ又ウ四廿六口ト

ヲマ卅ニハ七口トキ口四予フト三予

ラヤ丁丁ヤ

早今廿由上今卅ワハ其

可口上由トキハ其

早今廿由上マ丁ハ其

可口上丁ラヤトハ其

由北ユフロキレルアヲロキ予ヤラロキ

予ヲ早ニ一ハ由四丁口トキ丁口

ヤ丁中出ラ丁由ハ其

ヤ丁中トキ口ハ其

アメ由ニ久ヤ口丁ハ其

多口由ニ久ア卅四七口ハ其

由企中マ四多三丁中ハ其

三口入ヤ四企ヤハ其

入口申久ユフ由丁ハ其

由ニトコルハ其

由ニ多ヲ口予ハ其

六千廿八三子多うへ口由卅トト丁
アキ口一四毛イ日一四毛丁一四毛く
可レ多レへスキト口由七子
早：丁メE由イ三十由早七企
口：口

四由四口丁キ卅四四うヤ介フキアセス
五十七口スハアマ口三口へ其へ三口

早：由ス丁メへE由母マ口ヲ七四マ母
子へ毛口キ卅キメヤマ久

五十七口スハアマ口三口へ其へ三口

ふヤト三毛メハ其トマヲ久

ス由介メク

五十七口スハアマ口三口へ其三口

口由四うヤ毛メハ其トマヲ久

三メク

うりふルマキトキハ其へ三口

卅キ毛メハ其トマヲ久

マ四ハ三メク

丁丁中毛ララ毛口へ其へ三口

四口毛メハ其トマヲ久

マ 四へ三メク
下丁シムラ由ライ丁今
卅多ラ四マ由メへ其トマヲ久
マ 四へ三メク
下丁シムラ由ライ今ト
ユフ由メへ其トマヲ久
トキム三メ
卅キ由メへ其ハ
三ムララアレマ又ル三由へ三丁人
四由ワ由由へ其

内 卷 第

ロキム
三キ卅キハ其三ムラ三由マ其下ノ口
モ下口モムトキ丁由ム卅七ムモアキ
ユアキマ久由ラム下ノキ由ハ多丁へ下
ムマムラム丁ラ三由子ノ三由十ムキ
ムラ三マ又ル三丁人
アメ由ラキマ由キナ多ム口由へ其
下ノ三丁人
由由由由丁キ卅由四ラ由介フキアセス
王十由三口由由へ其 トマヲ久

内 卷 第

五口キロム由介メヘ其
 口由四ウケ色メヘ其ハ
 三ムラハアレマヌルニ
 由ス四子ハヲヘ其トマ
 口キロアノシニムラハ
 ハニノクハニムラハ
 アマ子ルヤキヲヘ其
 口キロニメハニムラハ
 卅多ラ四マ色メヘ其ハ
 ルニ口ヘニノク

ロマ色メヘ其
 ロキロ
 トルマ色メヘ其トマヲ久

色口ニ口色メニ口アキキ

サキロ

アマロニ口ヘ其

色口ニム多ヤニムヘ其ハニムクメ

中口マ色メヘ其

イトニメス斗トヨ子四コトヲマノハ斗

由マ司コ由母へコ之へ申卅由へ三介
 由久卅マヨキコヤメヤ子フ由多由全ハ
 母由マワリハ三コ丁ハ又へコワ多マヤ子
 由コ三へ介へム丁ト由三由ニ由マ
 母子由由三マ久
 由レ由ロマクイ多コラ由ロマ
 アヤ由ロマコシクイ上ヤス
 ア由ハ由七卅上
 ト子マ由由モロト子マロレハ由メ
 由コ由七由ラ多

由母由ハラ由其コスクアヤ子
 ア久申久由ワ三由ヤワ由キ
 由イ上コトミワリ申コキ
 トコ三コへ其マ由ラ由ス三イ申ル
 申久由ワリア久由ヤ
 由由ラハユ由上由シキ
 由七卅由又ラ少由ト由ラマ由コ
 ト由由母由マ母子由へス卅由三ア由マ
 由キハモロ
 由ロマ由メハ由三由ラ由マ母子

由アレマニルニヨハシトク世受母字
 一卅キ也メハ世ヨロキ山ナシト由多山ナシ
 一ヨ也メハ世ヨロキ山ナシト由多山ナシ
 由キ只由ナナワヒヨハ世ナシト由多山ナシ
 三山ナラハ一アレマナナ由レヨハ
 也ヨシヨヨ只由ナハ谷又ヨキハ一トマ
 ヲ久シ分而ハナナナナナナナナナ
 ナナナナナナナナナナナナナナナナ
 マヨ申父由ヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨ
 由上由ワ也メハ世又ハハハハハハハハハ

一由トニ只ナ多山ヨマニハ世ハ久ヨナ
 一由ナトナラ又ヨマ母マヨヨヨヨ
 由云由子ハナハ世久ナナナナナナナ
 一由止代可シハ世ハハハハハハハハハハ
 一由口キハナヨトナラ又ヨマ母ヨロハシ
 一由メヨヨヨ由只ハ世ナナナナナナナ
 一由由卅也メハ世ヲキ由ナトナヨマ母キ
 一由由ヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨヨ
 一由子ルヨナナナハ世久ハハハハハハハ
 一由キ由ハシ由ナ由ナ申マハナトヨ

イテ子イノキト久クハ山血毛マ毛口多
 今早キキ子中マ由多丁司口由ユラ口
 可ヘ毛ヲ子ラテコトムラ口血ユ子ク
 由ヒアキ子早サス口一アキ口ケ子
 由山キ由コ由サ子由ユレト司口ユ由
 七キキト司由多王今ヲ子ラズサ口アキ
 口ヲ子子口トマヲ久コユト司口コ
 口ハ子ラヘ一也コ由ヘ血四六ヘ子マ口
 イキ子中マ中マ可今ヘイワ中ラ子コ毛
 子キトキ今毛由七キキマ子子ヘキ血マ

マ母四ラ多口レヘイワ中ラク三四ヘ口
 子キレル子由レコヲ多子サマ血
 由コ由ヘ中マセ口アルイワ中ラ子多子
 サ子マ血子ヲ口口毛トヘア口角子ルア
 口角子ルイワ中ラ子トキ可口三四ヘイ
 口中ラト由コヘイワ中ラトヘ多子サ子
 へ多子ヲ子由ライイワ中ラヘ由三四サ子
 ム子子可ヘ子由ライイワ中ラヘ子血今口
 多子サ子ムキ早キ口久セ子三四ハ可
 へ三四ヘイ口中ラコ由三四口ア血キ由

へイロ中ラく也丁血ロア血ル由レ也中
 也ロキく叫ラ今字ロハ中マ由多レ叫
 ラ由多レ丁久ト今イトフシマ血由レハ
 四イロヤラく多く由上ヲイラ母也四イロ
 中ラく卅々中血ヲ多ラ司ト可
 多今上子丁十ヨハ其
 卅キキヨメム丁卅キハ其
 叫ロロ予ル血マハ其
 ア由ロセ丁由止ハ其

へイロ中ラく也丁血ロア血ル由レ也中
 也ロキく叫ラ今字ロハ中マ由多レ叫
 ラ由多レ丁久ト今イトフシマ血由レハ
 四イロヤラく多く由上ヲイラ母也四イロ
 中ラく卅々中血ヲ多ラ司ト可
 多今上子丁十ヨハ其
 卅キキヨメム丁卅キハ其
 叫ロロ予ル血マハ其
 ア由ロセ丁由止ハ其

四ト下丁毛向而へ其

五ト下

四トレハ多由中マニコウノ山多由キ由マ母予

四ト由ヨク山ヨキヨ日子由マ母キ

多ト毛世キヨキハ其其ニヨ

多ト世キヨクヨ由向ハ其久

由毛世マアキキ由マ母予ヨ由ヲ一由キ

ヲト令上トキ予ノ中込へマキキアヨ

ヨト四ルキノ山由ヨノキヲ由キマ

山ト由ワシ由ヲ三由マ七八下今次キ下

メハ四下ヲ久キ下トメ下キキヨ由

レトトヨヨイマキノ今日多分ハ下トメ

トヨヨハ下三下アヲキ三子今母予ノ下

三由ヒマ义ルノ中キヲ山マ久ユ三メテ

五由キメトイラセス由レ

多ト毛世ヨキヨ由由ハ其

ヨ由ス三下キ予ヨ由母由マ母キ

四由下ヲ久

三ヨ世マニキ分山

ア由由尾ル

ヨスノ介ト由义

内 卷

コトコトアヒル
 下トノ由七中子ラ血母ウラ多
 由中コ多ソ
 久中ル企山
 由キE中トワ山
 トコ血母子モ
 山レサマヲ由血ル
 山不丁コE子介企モヲキヌメ子下キマ
 口キ子下キマ口キ子三又セマ口キ子モ
 山山マヲ中ウクコク由コル下山
 マ久ソ三丁ヲケラマE中ト司由レア
 山

多々モサヘヲヘ三コ

多々モサ口キワ由血母ヘ

ト个子一^キマ中^キ由コル下ヘコ

コアル由个ト司口血七由ラ多中口く多

口由マ中キヘヲヘ

口由マ中キヘヲヘ

ハ三コ丁中口由丁ク

マ中キワ由コヘ

マ中キワ由コヘ

マ中キワ由コヘ

四七四ヲ多由アキシトヨロヒト
 司司由丁ラ久中今区下由由ト
 母叫マ四シト今区下司由由ア
 下司由由トヨロヒトヨロヒト
 三毛ハ五口由キ下三ハ三下イハ一
 丁中毛由ロラキハ五イ
 三トヤ二十毛ロ丁ラ又マロレト
 由ト由久多レ子ロ以多子今
 由ロヤス上五子止ヲ由由ト
 久今ハ由ト今可ロ丁メ久由レ
 へ由

三ヲメ卅中子ス上ヲ今由由メ
 今マ中今ロマ四シ介ト司下メ
 マ四シト下今ト司子叫へ口多レ
 今上五子上由ラ丁中由由ト
 由マ卅久マ由ロ由ライ由子
 口久ロ一口由毛今三ロ四ス由
 ア子ス由レロレハ下三ユ十八
 由由キ
 由ハマ由中キ久三ハ五
 由上十子ヲ今子由由丁叫ロ
 由下トメマ由由多丁久マ由
 由由ア介丁

玉十並ニ口以出可入並
 アメハ由云由ラヲアマロニ多ラ口卅
 三ヶマロキ子
 出ロキハ三口ロアムヘキ由ヲ子并キ
 卅并由マ母子 三々日由ラ口只々キ由
 ハ三由ラ申マロ 口句三介口三介由
 多手由多キマ并由マ母キ由レ三口ハ一
 アマ子ルキヲハ並
 由多キハ三中企キロイロキマロル由レ
 可ハ由多キ三介ヲ由子ト口ヲ三由由ラ

へアラ多ラへ申マトイ司マ由可ハ三由へ
 三介口多キマ并トコヲ只多ヲトイ司
 口レハロ母三介口三ト又ハルルト司ロイ
 申スハロキ由子へア由トキハ并企へメ并
 公子山
 卅キ三由へ並三由并由三由并由三由并
 子三由へ
 アマ子ルキヲハ並
 メ卅并由マ司ロア司トイヲ三子ト三介
 キキマ久

由多丰へ三ヨ三ニ卅又血マワス子三介
トへ凶メマロロ三由くズ丰へ由ニ丰子
ア丰キ由レヨラ介子

三キ卅キへ其三ノケ由又血マ母子マ血
由ズ血キロイ丰子トキコトマヲ血マ
司トキロキヲ由ニラ由四キ介トニ丰ロ
ユ母血ヲキ三ニロヲ山キ々々多キヲサキ
キアキ血く久ワラエ介へフトヲニ四ヲキ
イ中々ニ山血多マニ由キコ三子マヲ久

三キ卅キへ其

由多ノケ由又血マ司くイ由ロソ介由多
アワレマ卅キくマロ丁マ卅ハ血ハ由丰
マヲ卅山ト司イマキ介アヲノト
由ノキ子スト司由レ
アマ子ルキヲへ其
マ血叫へ足キノトワキ血マワ多コレ
へ足キノへ一くイ由ノル由ニフト司
ヨ血之四ヲ多アく多山ロ一
卅キ丰足く心キへ其ノキ

内等首

アワ由多ラ母ロアキコトコトコ

由レ...

キ卅キへ卅

へキ由マ母ロラ多イマキ母キコへ

アレラア飛キロコキスヘキ由マ母

キ由レサレハアロ由由一キマ又トコ

ラシトへキ由マ母子由由一キマ又ロ

由由マ中ララア飛キ由由マ母キ

由ロ...

早三へ一四モト今山由キ由マ母子

アマロ三コへ卅

三キ卅キへ卅

二ム由ラへ三由由キ丁ラムロ今子ロ多

ラキトトコラムシトイ母

コレへ三由由キ丁ラ母三分ヲフトキ

キマロルトコラ三由由ラへ今トロ由マ

トイ母ロへ三由由ラロ多キキトコラ由

由ト由キ卅へ一由モへワ由々山マ母コ

キ由マ母子ラロコ由マセルトコラ

早キトイ母一三由由キ丁ラモ由マコ

アマロニ口へ共へニ口

血云う企叶下也ラキへ共くニ口マ又血

ニモへニ介へトへ口由卅口血く又血マ

介マ血

叶ラ也くメへ共く

早令母由上多ラ由四へラへ共へ

キ血叶口口ラ又血マ母キマ母卅口血

可ハ上メへニ口

也口ニ口二十モ二血キく早くニ血由ラ

ト口ラ又血マ母予多口くへん又血キ

へ一ト口ラ又血マ母キマ血

也メニ口ニ血キく母予口口口口口

口トモルル也へ共へキマ母予口口口

キ血叶口口ラ又血マ母ニ介下口口

早ニ口モイ可十母へ共へ

キ血叶口口ラ又血マ母キ

今多口ニ口

アマロニ口へ共

血由口一血モ口へキ血マ母口ラ多

多口くニキマススへ予共共へラ口キ

アヲ也ト多卅へマ卅由ナヲ上キ予多山
 へ卅キワ介マ卅口ト司由四甲三へ一四
 マモヨツメキ由レ
 多山へ心ナマへム
 アマロ一四モ
 多山口一四モヲ
 只キマロラレへムメ山三介ナ丁ヲ四子
 予卅キ卅由ヲイへキマ卅メト司予卅ラ
 一四モロへキ四マ母子口トアケ四マ
 母キ由レ

多山四山多山
 多山へ卅キ卅由ヲイへキ一四モ
 今由上多ヲ由而ベヲへ五ヲ
 三由卅ト
 三由卅ト
 今丁E口多マ山マへ五ヲ
 四由ル
 多山ト
 卅由今キへヲト口ナ予

由企申マ井アキ子アキハ共由

口由卅ト

早ニ分ヲ口上卅三ハ共 ト拜分ハ天

申マク世世由上由ヲハ由共由四由ル由

由ヲハ卅キマトハ共 卅世介キヲ

由多申マ由卅由ハ共 口由卅ト

早ニ分ヲ口上卅三ハ共 卅世介キヲ

三日ハ由上フ由三ハ共 口由卅ト

早キ世由ルユフ卅キハ共トキ分ハヲ

ア久ハユキ分ハ共ハ共

早由モ口丁多キハ共 卅世介キヲ

早ト由申マ由卅由ハ共 久由由ハ共

由四由分キハ多由ハ共 卅由久由ハ共

早由申久ヲキ由ハ共 口由卅ト

由ハ由モ口由ハ共 卅世介キヲ

卅由口ト由企由ハ共 由四由ハ共

早由由由口由三由ハ共 卅世介キヲ

早由由上由マ由ハ共 由ハ由ハ共

ア丁トハ多由ハ共 卅由久由ハ共

早由申久ハトキヲハ共 口由卅ト

可中出由久へ其
 久多丁个日兰神へ其
 久ニ三キ次四マへ其
 ト上キ叶中マ山叶由
 全七出へ多山ニ其
 三ト牛由ラ由个丰へ其
 イ多四マ久兰四叶へ其
 イ多口アワ义丰へ其
 口キ飞口マ卅中久へ其
 卅介中マ山叶由

以七出へ多山ニ其
 四由E口四丁ニ其
 个へ全叶兰フ上へ其
 トマ口出丁シへ其
 三丁由四兰ユキ口へ其
 ト丁叶四中マ山叶由
 七出へ多へ多山ニ其
 甲 介口四中マへ其
 三多四丰个口マア中へ其
 三丁由三介丁ヲ介へ其

エム 丁 小 ト キ へ 丑 卅 丑 今 丰 子

叶 子 由 之 中 マ 山 牛 由 々 々

口 牛 上 へ 多 山 々 牛 由 久 由 山

ア 由 口 毛 キ ス 皿 キ へ 丑 口 由 卅 卜

只 々 口 毛 ト キ 只 丰 へ 丑 卜 丰 今 へ 子

卅 口 毛 三 丁 三 今 へ 丑 皿 叩 ル ト

匕 叩 牛 叩 皿 叩 子 牛 へ 丑 卅 卅 今 丰 子

卅 由 キ 中 マ 山 牛 由 々 々

丁 皿 丁 牛 マ 山 牛 由 久 由 山

由 々 皿 マ 牛 丁 へ 丑

口 卜 由 毛 皿 丁 由 匕 口 へ 丑 卜 丰 今 へ 子

卅 丰 丰 子 々 三 へ 丑 皿 叩 ル ト

由 皿 毛 卅 丰 マ ト 七 へ 丑 卅 卅 今 丰 子

丰 丁 之 へ ト 中 マ 山 牛 由 々 々

卅 子 次 丰 牛 マ 山 牛 由 久 由 山

丁 ル 三 ア 子 由 上 へ 丑 口 由 卅 卜

多 々 へ 子 テ ヌ へ 丑 卜 丰 今 へ 子

多 今 上 皿 丁 牛 子 へ 丑 皿 叩 ル ト

ズ 子 多 今 子 丰 今 へ 丑 卅 卅 今 丰 子

丁 由 毛 三 中 マ 山 牛 由 々 々

アメートロ、心牛ラ、ナ、山、由、久、山
 口、ト、ナ、丁、マ、丁、早、三、八、井、口、由、井、ト
 多、今、井、毛、三、丁、井、口、八、井、ト、井、今、へ、ラ
 口、日、也、へ、口、由、へ、井、井、四、ル、ト
 ア、メ、多、マ、口、レ、由、井、へ、井、井、井、今、井、ラ
 多、ナ、上、中、マ、口、ナ、由、ミ、ミ
 ア、メ、へ、早、ナ、口、丁、ナ、マ、口、ナ、由、久、山
 多、山、由、ミ、久、ナ、キ、今、井、へ、井、口、由、井、ト
 中、マ、日、三、由、丁、由、井、へ、井、ト、井、今、へ、ラ
 口、口、三、ミ、多、ナ、三、由、ミ、へ、井、井、四、ル、ト

口、早、キ、由、久、多、ラ、へ、井、井、井、今、井、ラ
 口、ラ、井、由、マ、ト、中、マ、口、ナ、由、ミ、ミ
 由、多、早、三、八、一、井、毛、ラ、多、山、ツ、丁、ナ、ナ
 ア、マ、口、早、ミ、一、井、毛、ラ、多、山、ツ、丁、ナ、ナ
 多、山、口、早、ミ、一、井、毛、ラ、多、山、ツ、丁、ナ、ナ
 ト、口、ス、山、イ、口、キ、マ、口、ラ、ナ、メ、子、ラ、口
 ナ、キ、ア、ラ、也、ト、多、井、へ、井、キ、口、ナ、イ
 へ、ラ、ナ、メ、井、マ、母、子、中、久、多、山、へ、井、今
 ナ、多、山、ミ、井、キ、口、ナ、イ、へ、三、子、ト、ル
 ニ、上、多、シ、ニ、ア、ラ、又、久、子、井、ユ、ラ、口、ユ

ラーブルニヘズロ具全ナニニ
ヲメ多シ世イ由ナヲマ司ナ
中キヲナキマニナ中マ久ラヲナ
コ久ケヲ分全モ五キ世マ久ケヲ久
多キモ全ヲトシレニマモ全ヲ世
ミトシレ世キラアメナレナ

ア子ナワ由キナラ口多ラナナ
子ナナニニ子ナナナナナナナ
ナナナナナナナナナナナナナ
ナナナナナナナナナナナナナ
ナナナナナナナナナナナナナ

ラナニハセハト五ル

五由マヘムラヘニナナナナナ

マワロトナナ

ニニ由ラロ子ニハ一ナトキニ五

キトナラナロナキアヲ凶ト多ナ

ニナキヲ由ラケ五マ母子トニ凶

アナトロイテ五ニナ五マ母凶ナ

ヘキワニ凶ラケハキワニ凶ナハ

キワニナイテイキ五マナナニトナ

ナナキマナキ由レナナハトキナ

ナナナ



七上へ三由申、企ヲフ三マ以ワ、又由マ
 子可レハフ、可ト丁ル一ト口介口由
 七上ヲ又子申トヲ口ワ牛由マ可口
 早キ丁由角マ三子早ト丁子早可丁
 口イ由申ヲ多口く介マト丁キ一ソ
 申牛口く三由、可、
 マ口由申、
 申子介企毛ヲキ以マキ子由フヘ久
 申由今ヲ由、弋牛キ子イ丁由キ口レ
 マ口キ子イ口キマル

明治九年十月十三日

佐々鶴城
鈴木安襄
校

月分

内
務
省

日本
國家
圖書印

